

にほんごひろば

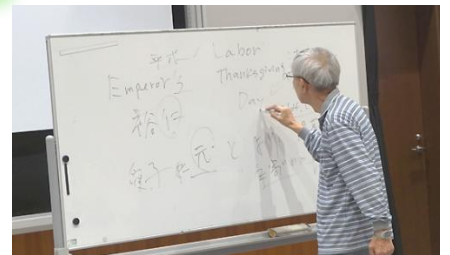
日本文化講座

「日本の主な祝日と年中行事」

日本の祝日は外国に比べて数が多いといわれていますが、その由来はあまり知られていません。そこで今回は、特に学習者のために本テーマを採り上げました。



熱心に聞く参加者



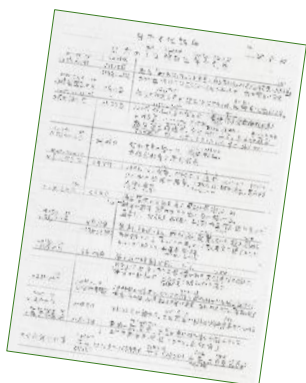
板書する解説者

開催概要

テーマ 「日本の主な祝日と年中行事」
日時 2025年8月30日（土曜）
11:30~12:00
場所 中央図書館4階 多目的ホール
解説 にほんごひろば 古沢
参加者 20名

学習者の声

・8月30日の日本文化講座はとても素晴らしかったです。従来は「祝日だから休みだ」としか思っていなくて、なぜ休むのか気にしたことがありませんでした。講座を聞いて勉強になりました。



レジュメ原稿

●レジュメより抜粋

■建国記念の日
神武天皇（初代天皇）が即位した日が紀元前六五二年二月十一日とされ祝日となった。

■勤労感謝の日
戦前の新嘗祭（にいなめさい）。天皇が、皇居内でとれた新米を神様に供え自らも食する皇室の儀式。

ボランティアの声

・日本文化講座は学習者のみならず、我々日本人でも知らないことがあり勉強になりました。これからも「日本」について日本人として学んでいきたいと思います。

・恥ずかしながら、日本の祝日となった経緯等は知りませんでしたので、学習者の方と一緒に学ばせていただきました。解説者が学習者の方に時折質問することで学習者の方より理解を深めたのではないかと感じます。

解説者の声

・数人の部員から感想を聞いたところ、知らないことが多く勉強になったとのことで、望外の喜びです。今後もタイミングを見て日本文化を紹介していきたいと考えます。



たなばた 「七夕まつり」

ねん がつなのか としよかん かい たもくてき たなばたまつ
2025年7月7日に、図書館4階の多目的ホールで、七夕祭りをしました。



ちゅうごく にほん
中 国、インドネシア、ナイジェリア、バングラデッシュから日本にきた
にほんごがくしゅうしゃ にん にん としよかんいんひとり さんか
日本語学 習 者 20 人、ボランティア 13 人と図書館員 1 人が参加しました。



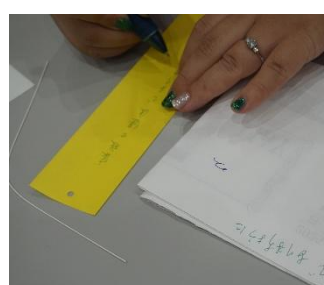
し かい 司 会

上級学習者が、きれいな日本語で司会をしてくれました。



こう わ 講 話

日本語教員のボランティアが、七夕について話しました。



たん ざく 短 冊

学習者が、願いごとを日本語と母国語で書きました。



ささ かざ 笹 飾 り

願いを込めて、短冊を笹に吊るしました。

ことし はじめ にほん たなばた たいけん がくしゅうしゃ ささかざ たんざく にほん
今年、初めて日本の七夕を体験した学習者もありました。きれいな笹飾りや短冊に「日本らしさ」
かん ねが ささ としよかん がい ろうか しゅうかんかざ
を感じたそうです。この願いごとを吊るした笹は、図書館3階の廊下に1週間飾られました。